

# 私たちの力で沼津駅の高架化を実現しよう



# かけはし

## 主な記事

- 再開発ビルと新車両基地事業認可取得…(1)
- 特集 沼津駅周辺の道路と住環境…(2)・(3)
- 沼津市財政と沼津駅周辺総合整備事業費…(2)
- 視察速報…(3)
- 中央ガード暫定改修、キラメッセぬまづの現状、駅北口駅前広場…(4)
- 会の動き…(4)

編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0832沼津市御幸町14-5(沼津商工会議所内) TEL(055)931-1111代・FAX(055)931-1115

## 大手町地区の再開発ビル計画案 (特定業務代行者の提案整備イメージ) 地下1階地上20階建



再開発事業とは…老朽化した小さな建物が密集し、土地が有効利用されておらず、道路や広場などが未整備である地区で、細かな土地をまとめ、時代や人々のニーズにあった新しい防火構造の建物を建築するとともに、道路や広場などの公共施設を一緒に整備することで、市街地の再生を図る事業です。

# 鉄道高架事業が本格的に動き出しました。

鉄道高架事業は平成15年1月に都市計画決定されました。また、同年4月に連続立体交差事業として国庫補助採択され、これにより事業は新たな段階に入りました。市は、鉄道高架事業が円滑に進むよう、高架本体の整備に先行して車両基地の移転に必要な用地取得や造成のための事業認可を昨年12月に取得しました。このように鉄道高架の実現に向けた取組は着実に進んでいます。

さらに、昨年1月から計画が見直されてきた大手町地区の再開発事業についても、新しい計画案でスタートすることになりました。市民の会は、鉄道高架化の早期実現、そして沼津駅周辺総合整備事業の推進による中心市街地の活性化を強力に支援していきます。

## 大手町再開発ビルは 民間の活力で 再スタート

大手町地区の再開発事業は、駅前広場や都市計画道路などの公共施設整備と、中心市街地の賑わいや活気に満ちたまちづくりを目指して進められています。昨年1月に(株)西武百貨店の出店辞退があり、計画案の見直しが行われ、9月には商業施設と駐車場に加え、都心居住を促進させる住宅約100戸を配置する新しい計画案が市から発表されました。

これにより駅周辺の定住人口の増加が図られるとともに、再開発ビルに入る店舗及び駐車場と周辺の商店街が連携しあい、中心市街地に新しい魅力が生まれる計画となりました。

さらに、昨年11月には再開発事業の円滑な事業推進と完成後の再開発ビルの健全経営を図るため、民間事業者の積極的な参画による特定業務代行者の公募が行われました。これにより民間事業者の持つ幅広い情報力、資力、信用力、そしてノウハウを積極的に取り入れることができるようになりました。

公募の結果、本年1月に(株)竹中工務店が特定業務代行者に選定され、また、共同事業者として静岡鉄道(株)が決定されました。

提案された計画では、再開発ビルは地下1階、地上20階建て市内では一番背の高い駅前のシンボルとなる超高層ビルになります。地下1階から地上3階までは、物販・サービスを中心とした大型専門店と小規模専門店などで構成された商業施設で、新しい集客拠点を創出します。

地上4階から7階までは約455台の自走式駐車場とし、8階から20階までは約100戸の住宅で構成されています。

住宅部分は、職住・商住近接の都市型ライフスタイルを求めている世代から高齢者までの多世代に対応する多様なタイプの住宅が予定され、すばらしい眺望を存分に満喫でき、便利で快適な都市型生活を完結できるよう提案されています。

この新しい計画により再開発ビルは、人々を引きつけ、地域の商店街と共存し、牽引役として魅力ある商業核となり、また、中心市街地活性化の鍵の一つとして新しい都心の居住環境を創出することが期待されています。

## 高架本体に先立ち 新車両基地が事業 着手されました。

高架本体の整備に先立ち必要となる車両基地や貨物駅を移転する事業に着手する段階に入りました。このうち、車両基地は電車を停車させたり、列車の編成組み替えや清掃・点検などを行うところで、御殿場線が東海道本線に接続する重要な駅である沼津駅には昔から欠かすことのできない施設です。この車両基地の移転について、



●明電舎西側の新車両基地予定地

市は、昨年2月から移転予定地の地権者などを対象に説明会を開催し、7月には関係者の立会いのもとに用地境界の確認及び用地測量を実施し、12月には新車両基地の造成等にかかる事業認可を取得しました。

今後、市は、平成16年度当初から本格的な用地取得を開始し、概ね平成18年度を目標に用地の確保を進めるとともに、新車両基地周辺地域の道路や水路などの都市基盤も順次整備していくとのことです。

国道1号と旧国道1号を結ぶ南北道路(片浜西沢田線)や、片浜地区と沼津駅を結ぶ東西道路(大手町片浜線)が新しくできます。幹線道路の新設は、片浜地区にとって、沼津駅へのアクセス性が飛躍的に向上するなど、地域の発展と道路事情の改善に役立つことが期待され、鉄道高架に伴う大きなメリットの一つとなります。

一方、新貨物駅の移転先である原西部地区では、貨物駅移転について、一部の関係者から反対があり、その解決に向けた話し合いが続けられています。このような中、地元の理解を得ながら用地測量などが昨年12月より順次始められ、3月末までに半分以上の地権者により用地境界立合を行い、測量を実施したとのことです。

いのでしょうか。考えましょう!

# を目的とします。



道が車両基地の中を横断するので踏切が閉まじやうい。

かつては南北が道でつながっていましたが、

家のすぐ横を列車が通りますが高架後は騒音と振動が改善されます。

この50年変わっていません。踏切が狭く車もやっとなります。最近では列車の本数も増えて危険です。

## 新生都市の長期で

時間を必要とする事業は、将来を見据えて確実に進めていかなければなりません。

## 国・県の支援を受

け多くの人達の努力がやっとなりを結びつつあります。

## 今こそその時です。

正しい情報を元に力を結集しましょう。

## 駅部だけでなく、周辺の道路や住環境がよくなるのです

現在、沼津駅付近には、南北をつなぐ道路が三ツ目ガード、中央ガード、のほり道ガードの3本しかなく、また、東西をつなぐ道路も鉄道沿線にはありません。これは、昔、沼津駅の持つ鉄道の機能を強化するため踏切が廃止され、また、新設の道路整備ができなかったからなのです。このため、鉄道沿線には行き止まりの道路が多数あり、住宅も線路に隣接しているなど良い住環境ではありません。

鉄道高架をすることで、このような行き止まりの道路をはじめ、南北をつなぐ道路が整備されます。また、高架の脇に側道が整備され、東西方向の道路が整い、駅に行きやすくなったり、住宅と線路の間に都市空間が生まれます。

## 鉄道の高架化でいろいろなことが変わります。

今までは  
レールはつき固められた土の上に拳大の碎石を置いて枕木に釘で止められていました。

その為に  
継ぎ目と線路敷の構造により、列車の重みで振動と騒音が出ていたのです。

高架では  
強固なコンクリート構造物の採用やゴムパットの使用により、騒音と振動が緩和されます。

実際の音は  
比較的静かなので、高架下はいろいろなことに利用できます。

なお、  
防音・吸音構造のある防音壁の設置が高架の先進地でも広がっています。

今までは  
家のすぐ横を列車が通っています。家と線路の間に側道ができます。(6~12m) 隔てるものはありません。

高架後は  
防音壁・植栽・側道で守られます。高架構造物は、耐震設計基準で設計されています。

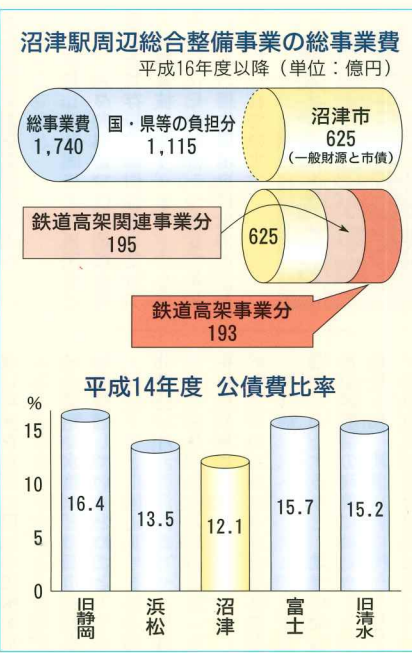
今までは  
環境の整備がされていません。総合的に街づくりがされます。

## 事業費について調べて見ました。

沼津市の財政は他都市に比べて健全です

平成16年度以降の事業費は、鉄道高架事業と貨物駅や車両基地の移転先周辺整備などの鉄道高架関連事業を含めて、市の試算では、1,058億円程度で、うち市の負担は388億円程度とされています。

鉄道高架事業の他、再開発や土地区画整理等を含めた沼津駅周辺総合整備事業の全体からみても、今後の事業費は1,740億円程度で、うち市の負担は625億円程度とされています。



公債費比率とは、一般財源に占める市債(ローン)の返済額の割合です。低い方がより健全といえます。

Q 鉄道高架事業等のお金の内訳で、一般財源と市債とは何ですか?  
A 一般財源は市の年収に当たり、市債とはローンに当たります。市では、鉄道高架事業等の経費に充てるため、昭和63年から沼津駅周辺総合整備基金(現在約270億円)という積立もしているのです。

これを活用するなどして、市民生活に結びつく福祉・教育などの行政サービスを低下させることなく、堅実な財政運営のもとで事業を推進でき、事業推進等で借り入れた市債の返済に対する、一般財源に占める割合(公債費比率)がピークを迎える時でも、県内の他の主要都市の現状(平成14年度)と同じ水準を維持できるそうです。つまり市が財政(ふところ具合)の健全性を維持しながら事業を確実に推進できるということなのです!

Q 市町村合併の話題で、鉄道高架が沼津市の財政を圧迫すると言っている人もいますが?  
A 財政的にも健全に事業を進め

Q 鉄道高架事業をもう少し先送りしたらと言っている人もいますが?  
A 物事にはチャンスとタイミングが大切です。多くの人たちの努力によって、国、県が沼津の鉄道高架の必要性を理解してくれています。今こそその時なのです。

Q 高架化事業と橋上駅はどう違うのですか?  
A 橋上駅は、駅の上の歩行者の往來を確保するだけで、駅周辺の道路の不便さはそのままです。一方、鉄道高架事業は、駅付近の歩行者・自転車・自動車の往來を平らな道路で複数確保でき、また、鉄道施設等がスリム化され、さらに、高架下の利用も可能です。長期的なまちづくりの視点では、その差は明かです。

沼津市民は今ままで自分の足や自転車で日常どの様にして南北の往来をすれば良

# 鉄道の高架化は生活を豊かにします 道路問題を解決し、沼津の街づくりを

現況を再度直視しよう! このままで良いのだろうか?



線路際は戦後のまます。

三ツ目ガード、中央ガード、のぼり道ガードの三つだけでは、この車社会に対応できません。

たったの2車線です。

かつては踏切がありましたが開かずの踏切でした。今はそれもありません。

行き止まりの道ばかりです。

## 視察速報

市民の会事務局では最近完成した小田原駅(橋上駅)と、鉄道高架事業が完了した練馬駅付近を3月に視察しました。まず担当の市区職員の説明を受け、その後現地を視察し生の声を伺うことができました。小田原駅は東海道本線・新幹線駅に小田急・箱根登山鉄道が結節する駅で現在約21万人/日(沼津駅は約5万人/日)乗降しています。

小田原駅ほどの様な駅だったか?

- 半地下式の通路を通り、階段を上ると小田急とJR線のホームへ出ることができました。新幹線は高架です。

なぜ駅を改修したか?

- いままで駅をはさんで海側と山側の行き来はほとんどなく、通路は必要ありませんでしたが、山側の市街化により歩行者の行き来が増え、現市街地の海側との自由通路が求められたからだそうです。

いつ頃から自由通路の計画が始められたのか?

- 沼津と同様に昭和63年頃から橋上駅にするのになせ15年かかったのか?

- 15年とは、地元や市議会の合意形成から調査設計、そして施工などのステップがあったためだそうです。

なぜ橋上駅を選んだのか?

- 自由通路の考え方がなかったようです。西側には小田原城の山があり、その向こう側も盛土で高架化しているから、沼津市のような鉄道による市街地の分断で、人や車の往来に係わる問題がありません。それに費用や工期の事もあったようです。

- 乗降客の割合は?
- 大部分が乗り換え客だそうです。

橋上駅自由通路を使用した人たちの感想はどうか?

- 駅はきれいになりエスカレーターやエレベーターもあるが、乗換時に混雑し時間がかかって不便であるとか、乗換の距離や時間が

橋上駅では、子供達の時代に大きな課題を残すことになります。

- 西武池袋線の練馬駅(東京都練馬区)を視察しました。

沼津市と同様に市街地が鉄道で分断され、街中の踏切は一時間当たり50分以上閉ざされている「開かずの踏切」となっていました。桜台駅付近から高野台駅付近まで平成15年3月に高架が完了しました。さらに西へ高架を延伸する計画が、平成15年度に沼津の鉄道高架事業と同時に国庫補助採択されました。

- 高架化に当たって住民意識は?
- 既に高架の良さがわかってるので賛成だったそうです。
- 近くを並走する西武新宿線が高架化されていないが。
- 高架化している池袋線に比べ高架化していない新宿線沿線は、目に見えて街の発展に差があり、地元から早期高架化の要望があるそうです。

- 高架下は何に利用されているか?
- 公園や駐輪場とショッピングモールです。
- 高架化で住民の印象は?
- 高架下は音が静かで、高架側道沿いも高架化前より静かになり、また、側道を利用して人や車も行き来がスムーズで、生活が便利になったとのこと。

以前と比べ3倍近くになったとか、自由通路の利用客からは行き来に約9mの階段を上り下りするため、日常使用するには大変きついかいという話があるようです。

- 自転車などは通れるのですか?
- 自転車は通行禁止です。電動椅子(シニアカー)は今後対処を検討しているとのこと。

沼津市と同様に市街地が鉄道で分断され、街中の踏切は一時間当たり50分以上閉ざされている「開かずの踏切」となっていました。桜台駅付近から高野台駅付近まで平成15年3月に高架が完了しました。さらに西へ高架を延伸する計画が、平成15年度に沼津の鉄道高架事業と同時に国庫補助採択されました。

# 中央ガードが明るく短くなります。

静岡県により、中央ガード部分(県道沼津停車場東沢田線)の一部改修工事が進められています。ガードの南側が約30m撤去され、東映跡地を経て、上本通りとリコー通りが直結します。工事期間中は通行が規制されますが、安全な交通と渋滞の緩和のため必要な工事といえます。

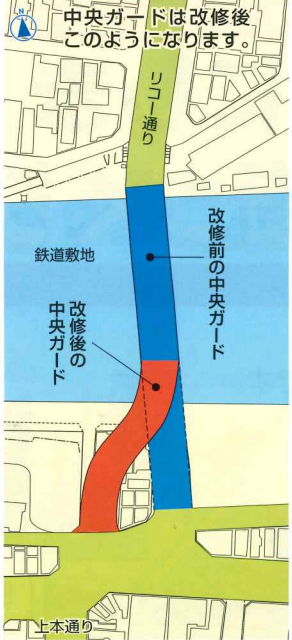
**Q 1** 中央ガードはどのように改良するのですか？

**A** 現在の中央ガードの南側は急坂で、坂の突き当たりが丁字型の変則交差点となっているので、信号が複雑な上坂道発進になるなど大変危険でした。また、このガードを通過して通勤・通学する歩行者にとってもガードは暗く、排気ガスが気になるなど環境上の問題がありました。

今回の改良では、中央ガードの南側で上本通りとリコー通りが直結され、変則的な交差点が改良されます。また、急坂も改善されます。さらにガード南側の天井を約30m取り除くことで、明るくなり歩行者も歩きやすくなります。

**Q 2** 工事中の通行は？

**A** 歩行者や自転車は工事中も通れるようになります。また、自動車は下記のとおりリコー通りから中



央ガードへの南進は可能です。一日も早い完成が望まれます。

※交通規制期間  
南進一方通行  
平成16年4月18日(日) 6時～  
平成16年12月20日(月) 17時

**Q 3** 鉄道が高架化されたら中央ガードはどうなりますか？

**A** 中央ガードは、鉄道が高架化される埋められ、人や車が自由に通行できる平らに拡張された道路になります。また、現在のガード部の長さは約115mありますが、高架後は約45mにスリム化されるため、その分短くなります。

**Q 4** ガードの南側の出口はどうなりますか？

**A** リコー通りと上本通りがつながります。今回の暫定改修は、高架完成までの間の市民の安全性を

## 「キラメッセぬまづ」は今

確保するため、現在のガードを活かしながら、スムーズで円滑な道路網の整備を目指すものです。なお、今までの急な坂は埋め戻されて再開発事業用地に加えられます。

「キラメッセぬまづ」は、静岡県東部地域で初めての大型複多目的展示イベント施設として、平成10年10月に開館し、沼津駅周辺総合整備事業の先駆けとして、また、拠点施設の将来計画を検討する上での実験的施設として位置づけられています。

構造は、鉄骨・骨組膜で、おおむね10年毎に屋根の膜を取りかえることにより、引き続き使用できます。

開館から5年が経過し、「キラメッセぬまづ」の稼働率は80%を超え、県東部地域の産業支援施設として広く活用されています。また、本年4月1日より多目的ホールの3分割での使用が可能となり、様々な規模のイベントに対応できる使用

## 誰もが使いやすいユニバーサルデザインに配慮した沼津駅北口駅前広場

ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、身体、国籍などの違いを越えて、すべての人が暮らしやすいように、まちづくりやものづくり、環境づくりなどを進めていくという考えです。

JR沼津駅北口駅前広場は、地域振興整備公団が主体となって、平成13年5月に事業着手し、平成14年7月に供用開始されました。この駅前広場は、ユニバーサルデザインに配慮した整備が進められました。お年寄りや障害者もつた方々などから意見を伺いながら整備計画が策定され、工事施工中も障害者を持つ方々の安全な通行に配慮するとともに、今後の施設整備の参考とするため、完成後には設計・施工段階での考え方を再検討し、

なかなか好評です！



●ユニバーサルデザインによる新しい駅北の顔・北口駅前広場



●キラメッセぬまづ一市内外から人が訪れ賑わっています

世紀の「人と建設技術」賞を、交通エコロジー・モビリティ財団からは「バリアフリー優秀施設大賞」を受賞しました。

これからのまちづくりには、このユニバーサルデザインは欠かせないことができない市民に対する配慮となるでしょう。

## 会の動き

### 一、会議の開催

- 定時会員総会  
平成15年7月18日(金)  
平塚東海沼津
- 議題 平成14年度事業報告及び収支決算、平成15年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認
- 報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」  
沼津市都市計画部沼津駅周辺整備事務局



●定時会員総会

- 全体会議  
平成16年3月26日(金)  
ホテル沼津キャッスル
- 報告 「沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について」  
沼津市都市計画部沼津駅周辺整備事務局
- 正副会長会議  
第1回 平成15年7月10日(木)  
総会提出議案検討
- 第2回 平成16年3月26日(金)  
沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について
- 事務局会議  
第1回 平成15年6月26日(木)

総会提出議案検討  
第2回 平成15年11月18日(火)  
かけはし第18号の発行について  
第3回 平成15年12月12日(金)  
かけはし第18号の発行について  
第4回 平成16年1月16日(金)  
かけはし第18号の発行について

二、関係機関への陳情  
(1)平成15年7月9日(火)  
市民の会も会員となっている沼津駅付近鉄道高架建設促進期成同盟会では、市長、周辺市町の代表、市議会議員、市議会特別委員会委員長、市民の会副会長らが、国土交通省中部地方整備局・国土交通省本省を訪ね鉄道高架事業の推進について要望した。

(2)平成15年11月10日(月)  
沼津駅付近鉄道高架建設促進期成同盟会では、同会副会長の市民の会会長、周辺市町の代表、市議会議員、市議会特別委員会委員長、国土交通省中部地方整備局を訪ね、鉄道高架事業の早期実現を要望した。

(3)平成15年11月13日(木)  
沼津駅付近鉄道高架建設促進期成同盟会では、市長、周辺市町の代表、市議会議員、市議会特別委員会委員長、市民の会副会長らが、国土交通省事務次官、技監、審議官等と財務省本省を訪ね、鉄道高架事業の一層の推進を要望した。

(4)平成16年1月26日(月)  
市長、市民の会会長、市議会議員、市議会特別委員会委員長及び委員らが、静岡県庁に石川県知事、都市住宅部長等を訪ね、鉄道高架事業の推進を要望した。



●諏訪部会長が斎藤市長、鈴木市議会議長らとともに石川県知事を訪問